

NNNews 6月号

鹿行農林事務所 行方地域農業改良普及センター

Tel:0299-72-0256 Fax:0299-72-1690 担当 中尾

令和元年度 農業学園実施状況

第3回講座 「行方地域農業後継者クラブプロジェクト活動発表会」

令和2年1月16日(木)「行方地域農業後継者クラブプロジェクト活動発表会」を開催し、関係機関、農業学園生を含め、計24名が参加しました。

農業後継者クラブ「ミラクルTRICK」の新堀勝俊氏が「加工用米「とよめき」の収量アップを目指して」というタイトルで、加工用米品種「とよめき」の慣行栽培と多肥栽培を比較した試験結果について発表しました。発表の助言者として農業三士の方々も出席し、「ミラクルTRICKというグループを大切にし、これからもメンバーと切磋琢磨して行方地域の農業の活性化に貢献してほしい」等の激励の言葉がありました。



第4回講座 「農業機械講座」

令和2年2月20日(木)、「農業機械講座」を開催しました。今回は、茨城町にあるJA全農いばらき農業機械総合センターへ見学に行き、農業学園生5名が参加しました。講座では、JA全農いばらきの農業機械担当者から、「農作業安全」をテーマに農作業事故の実態や事故事例、事故を起こさないために注意すべき事項についてご講話いただきました。さらに、展示エリアで実機を用いながら農業機械の構造や点検をする際のポイント等の説明を受け、セルフメンテナンス方法について学びました。学園生の農業機械に対する関心は高く、熱心に写真を撮っている方や機械について積極的に質問をしている様子が見られ、有益な講座となりました。



第5回講座 「土づくり講座～窒素を知ろう～」, 閉講式

令和2年3月3日(火)「土づくり講座」および閉講式を行方合同庁舎で開催し、農業学園生2名が参加しました。

今回は、適切な土づくりを行うことを目的に、土づくりについて学ぶ講義と土壌の地力窒素を測定する実習を行いました。講義では、普及センター職員が、行方地域の土壌の特徴、窒素の種類と特徴、堆肥の特徴と役割、土壌や肥料の基礎知識について説明し、土壌条件に合った堆肥・肥料の施用を行うことで健全な土壌と作物を作ってほしいと学園生へ伝えました。



特別講座 「農業簿記講座」

令和元年12月19日(木)～20日(金)に「農業簿記講座」を行方合同庁舎で開催しました。今回は7名の農業学園生が参加し、2日間にわたって複式簿記の目的と仕組みを学びました。

講座に出席した学園生からは、パソコンを活用することで効率的に記帳ができたとの声があった一方、複式簿記の基本を知らなければ、記帳の間違いに気付かなかつたり、経営状況を分析することができないなどの意見もあり、今後の講座の参考とさせて頂きたいと思えます。



<令和2年度 行方地域農業学園開講のお知らせ>

普及センターでは今年度も行方地域農業学園を開催いたします！

「農業学園」は、新規就農者や新規参入者などを対象に、普及センターが開催する講座です。講座では、講義や視察研修などを通して農業に関する基礎的な知識を習得するとともに、情報交換のできる仲間・ネットワーク作りを目的としています。

令和2年度行方地域農業学園開催予定表

回数	開催時期 (予定)	形式	講座内容 (場所)
開講式 第1回	7月	講義・見学	先輩事例研修 (普及センター)
第2回	8~9月	見学	視察研修 (園芸研究所など)
第3回	11月	講義・実習	農業機械研修 (農機メーカーなど)
第4回	12月	講義	農業簿記講座 (普及センター)
第5回	1月	講義	行方地域農業後継者クラブ プロジェクト実績発表会 (普及センター)
第6回	2月	講義・実習	土づくり講座 (普及センター)
第7回 閉講式	2~3月	講義	行方フォーラム (レイクエコー)

特別講座

レンコン講座	10月	講義・グループ学習
--------	-----	-----------

- ・新しく農業を始めた方
 - ・少し前に就農したが、聞いてみたい話がある方
 - ・普及センターってどんなところ？とお思いの方
 - ・農業学園に興味のある方
- ぜひ農業学園に来てみませんか？
お気軽に行方普及センターまでお問い合わせください。



※新型コロナウイルス感染症の影響により、開催時期・内容については変更になる場合があります。